

一、長井商工会議所で、今後も協議しながら、よい方向に向くように進めてまいりたいと考えているところです。

○梅津善之委員長 2番、勝見英一朗委員。

○2番 勝見英一朗委員 最後に、関連して1つだけ質問させていただきます。

今、ホテルの経営計画までは踏み込んでいないというお話でした。ただ、十分な能力のある方をトップに据えたとしても、組織体制がどういうふうに固まっていくかによって、その効果というのは違ってくるかと思えますし、また、当然ですが、ホテル部門だけでなく、T A S 全体の経営をどうするかということが、根本だと思います。そのホテル経営の計画も含めてなんですけど、これからのT A Sを経営していく、運営していくための体制整備はどのようにお考えなのでしょうか。産業参事の頭の中で描かれている設計図で結構ですので、お聞かせいただきたいと思えます。

○梅津善之委員長 赤間茂樹産業参事。

○赤間茂樹産業参事 設計図までは残念ながら描いておりませんが、課題となるところを申し上げたいと思えます。

1つは施設の所有者については、地場産業振興センターと長井商工会議所がほとんどという内容になっております。ホテルというのは、その施設を借りて営業している株式会社という現在の状況でございます。

ホテルの会社については、今現在は長井商工会議所の資本で、長井商工会議所が経営されているという状況でございます。いわゆるホテル現場に長井商工会議所の職員はおりません。会頭が、ただいま代表取締役になってはいますが、そういった役員不在の状態のホテル経営となっていると思えます。

今後のことを考えますと、タスビル全体で産業振興を図って、より建物全体が機能再生をして、地域の活性化に寄与していくためには、今

お話ししました、その形態を何かしら変えていかないと、全体がうまく動かないのだなということはあるわけでございますので、その部分について、今後、長井市と地場産業振興センター、そして、長井商工会議所と協議をして、具体的な方策を出していかなければならないかなと思っています。

大きく分けて、施設の資産の部分と、それから、経営する会社の部分と2つ大きなところがあります。合わせるとタスビル全体の経営ということになります。そこが一番、今後の計画には非常に重要な部分になってきて、何らかの方針を出していかなければならないと考えているところでございます。

○梅津善之委員長 2番、勝見英一朗委員。

○2番 勝見英一朗委員 その形態の変更、そして、何らかの方針ということで、実際はこのリノベーションが進むわけですが、随時、議論が進むものと思っておりますので、そこに期待をしていきたいと思えます。

以上で質問を終わります。

○梅津善之委員長 以上で通告による総括質疑は終わりました。

これから各会計補正予算案の細部審査に入ります。

なお、質疑に当たっては、答弁者並びにページ数をお示しの上、お願いいたします。

議案第39号 令和3年度長井市一般会計補正予算第3号についての質疑

○梅津善之委員長 まず、議案第39号 令和3年度長井市一般会計補正予算第3号の1件について質疑を行います。ご質疑ございませんか。

15番、蒲生光男委員。

○15番 蒲生光男委員 歳出のページで9ページ、2款総務費、3項戸籍住民基本台帳費、市民課長にお尋ねをいたします。

ここで、005で住民票等コンビニ交付システム改修等業務委託料あるんですが、改修業務の中身は何かということをちょっとお聞かせいただけますか。

○梅津善之委員長 渡邊恵子市民課長。

○渡邊恵子市民課長 お答えいたします。

住民票等コンビニ交付事業の具体的な委託の中身ですけれども、今年の9月から、戸籍の附票の記載項目に、生年月日と性別が新たに追加されることになっています。その記載の追加に伴って、現在行っているコンビニ交付のシステムを、改正どおりに記載項目を追加した形で証明書を発行するというののために必要なシステムの改修になります。

○梅津善之委員長 15番、蒲生光男委員。

○15番 蒲生光男委員 生年月日と性別の追加ということなんですけれども、これ、どういうわけでこれが追加になったんでしょうか。

○梅津善之委員長 渡邊恵子市民課長。

○渡邊恵子市民課長 お答えいたします。

総務省のほうで進めております附票ネットワークの構築事業というものがあります。これは、今現在、マイナンバーカードを使って、個人認証の基礎としている制度があるわけなんですけれども、今現在、マイナンバーカードの個人認証の基礎としているのは、あくまでも住民票の記載のデータに基づく制度になります。これを将来的に本籍の表示のある戸籍の附票を個人認証の基礎として、ネットワーク化して活用するというのが国の構想になります。

その一環として、今回、戸籍の附票に生年月日と性別を追加することになったわけなんですけれども、具体的には住民票を戸籍の附票と結びつける必要があるわけなんです。今、マイナンバーカードに付番されている個人番号とい

うのは、もともと住民票コードを基本として付番されているものなんですけれども、住民票と戸籍の附票をひもづけするために必要な記載項目として、生年月日と性別を追加したと理解をしております。

○梅津善之委員長 15番、蒲生光男委員。

○15番 蒲生光男委員 分かりました。なかなかマイナンバーカードの普及も進まないということもあって、私もマイナンバーカードが国民健康保険とひもづけして使えるようになるというんで、登録はしたんですよ。いつからできるかなって、全然皆目見当つかないんですけども、普及をして使えるようになることを期待したいと思います。

それから、もう1点は、コンビニ交付というのは始まって五、六年たつと思うんですが、最近ちょっと分かんないのでお聞きするんですけども、開始当初から見れば、かなり交付件数上がってると思うんですよ。非常にそういう意味ではいい傾向だなと。コンビニ収納は上がってても、住民票のコンビニの交付件数はそんなに上がってないのかもしれないけれども、私もできるだけこれを試しにというか、面白さというか、使ってみようかと思って取ったりしてるんですけども、どのぐらいの交付件数があつたかお聞かせいただけますか。

○梅津善之委員長 渡邊恵子市民課長。

○渡邊恵子市民課長 お答えいたします。

コンビニ交付については、平成30年10月から開始されたものになりますが、その年度からの比較でいいますと、まず、平成30年度が186件、令和元年度については467件、令和2年度、昨年度については726件と確実に交付件数は伸びている状況です。

○梅津善之委員長 15番、蒲生光男委員。

(「3回過ぎている」の声あり)

○梅津善之委員長 いや、項目違うので。

○15番 蒲生光男委員 項目違うから。

それで、この交付の種類ですけれども、今、何種類あるのかということと、それから、これからさらにこれを拡大するという予定があるのか、そこだけちょっとお聞かせください。

○梅津善之委員長 渡邊恵子市民課長。

○渡邊恵子市民課長 お答えいたします。

コンビニ交付で対応している証明書の種類としては、5種類ありまして、住民票、印鑑証明、税証明、戸籍謄抄本、戸籍の附票となっております。

今のところ、通常の交付状況を見ましても、こちらの証明書の需要が多いということで、今のところはこれ以外の証明書をコンビニ交付で対応するという事は検討はしていない状況です。

○梅津善之委員長 ほかにございませんか。

ほかに質疑もないので、質疑を終結いたします。

議案第40号 令和3年度長井市下水道事業会計補正予算第1号についての質疑

○梅津善之委員長 次に、議案第40号 令和3年度長井市下水道事業会計補正予算第1号の1件について、ご質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

○梅津善之委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

以上で各会計補正予算案に対する質疑は全部終了いたしました。

令和3年度長井市各会計補正予算案の表決

○梅津善之委員長 これから各会計補正予算案に対する討論、表決であります。ご意見のある方は本会議にてご発言いただくとし、この際、討論を省略し、直ちに採決を行います。

まず、議案第39号 令和3年度長井市一般会計補正予算第3号の1件について採決いたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○梅津善之委員長 起立全員であります。よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第40号 令和3年度長井市下水道事業会計補正予算第1号の1件について採決いたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○梅津善之委員長 起立全員であります。よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で本予算特別委員会に付託になりました案件の審査は全部終了いたしました。

最後にお諮りいたします。本委員会において議決されました議案の中で、条項、字句、数字その他整理を要するものについては、会議規則第102条の規定により、その整理を委員長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○梅津善之委員長 ご異議なしと認めます。よって、整理を要するものについては、その整理を委員長に一任することに決定いたしました。

また、来る28日の本会議における本委員会の審査報告の文案につきましても、私に一任くださいますようお願いいたします。

閉 会

○梅津善之委員長 予算特別委員会はこれをもって閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

午前11時46分 閉会

会議録署名

委員長 梅津善之